

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

新春を迎え、読者の皆様におかれましては益々ご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は日本にとって記録づくめの年となりました。アテネオリンピックでは過去最高のメダルを獲得したのは大変嬉しい記録でしたが、夏は観測史上最高の猛暑となり、また上陸した台風の数も過去最高となり大変な被害が出ました。さらに追い打ちをかけるように中越地震が発生し、大変な被害が出たことは記憶に新しいところです。今年は災害のない平和な年であってほしいものです。



栄研化学株式会社
代表取締役社長

黒 住 忠 夫

一方、本年4月の改正薬事法の施行に向けて、体外診断用医薬品につきましても一層の安全管理、品質管理体制が求められております。弊社も安心してお使いいただける製品をお届けできるよう、なお一層努力してまいりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

臨床検査を取り巻く現状は非常に厳しいものがございますが、広く国民に臨床検査の重要性を認識してもらえよう関係者が努力していくことが必要と存じます。

さて本新春号では、「迅速診断と小児医療の変化と展望」と題し、わが国の将来を担う子供達の健康を守ることを使命とされている先生方に幅広く話題をとりあげてご討論いただきました。

本年がよりよい年となりますよう心よりお祈り申し上げますとともに、本年も変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

平成 17 年元旦